

令和4年第3回美馬市議会臨時会議事日程

令和4年11月4日（金）午前10時開議

- 日程第 1 会議録署名議員の指名について
- 日程第 2 会期の決定について
- 日程第 3 議案第57号 令和4年度美馬市一般会計補正予算（第8号）
議案第60号 工事請負契約の締結について
- 日程第 4 議案第58号 美馬市監査委員の選任について
- 日程第 5 議案第59号 美馬市固定資産評価審査委員会委員の選任について
- 日程第 6 議案第61号 美馬市副市長の選任について

令和4年第3回美馬市議会臨時会会議録

◎ 招集年月日 令和4年11月4日

◎ 招集場所 美馬市議会議場

◎ 開 会 午前10時00分

◎ 出席議員

1番	藤原 昌樹	2番	敷島 敏宏	3番	田中みさき
4番	立道 美孝	5番	藤野 克彦	6番	都築 正文
7番	田中 義美	9番	林 茂	11番	郷司千亜紀
12番	井川 英秋	13番	西村 昌義	14番	久保田哲生
15番	片岡 栄一	16番	川西 仁	17番	谷 明美
18番	前田 良平				

◎ 欠席議員

なし

◎ 地方自治法第121条の規定により説明のために出席した者の職氏名

市長	加美 一成
企画総務部長	吉田 正孝
保険福祉部長	住友 礼子
市民環境部長	伊内 公一
経済部長	藤田 伸次
建設部長	河野 功
美来創生局長	篠原 孝志
水道部長	西野 佳久
消防長	根本 賢一
会計管理者	高尾 寿美
企画総務部秘書人事課長	渡邊 晴樹
企画総務部企画財政課長	佐藤 優行
代表監査委員	喜多 輝光
教育長	村岡 直美
副教育長	園木 一昌

◎ 本会議に職務のため出席した者の職氏名

議会事務局長
議会事務局次長
議会事務局次長補佐

藤本 卓志
大島 康作
宮内 聡美

◎ 議事日程

議長は、議事日程を別紙のとおり報告した。

◎ 会議録署名議員の氏名

議長は会議録署名議員に次の3名を指名した。

1 2 番	井川 英秋	議員
1 3 番	西村 昌義	議員
1 4 番	久保田哲生	議員

開会 午前10時00分

◎議長（郷司千亜紀議員）

ただいまの出席議員は16名であります。定足数に達しておりますので、これより令和4年第3回美馬市議会臨時会を開会いたします。

なお、市長からのご挨拶につきましては、提案理由の説明の際に併せてお願いすることにいたします。

ただいまから本日の会議を開きます。

日程に入るに先立ち、諸般の報告をいたします。

去る10月27日に総務常任委員会が開催され、欠員の生じておりました副委員長に、久保田哲生君が互選されました。また、同じく欠員の生じておりました各委員会の委員につきましては、ご配付の名簿のとおり選任いたしました。

次に、議長諸般の報告といたしまして、主なものについて報告いたします。

まず、10月4日、第165回徳島県市議会議長会定期総会が三好市で開催され、前田副議長とともに出席をいたしました。

次に、10月19日、20日、第17回全国市議会議長会研究フォーラムが長野県で開催され、出席をいたしました。

次に、10月21日、第18回美馬市社会福祉大会が開催され、議員各位とともに出席をいたしました。

次に、10月22日、美馬市学校給食センター整備・運営事業起工式が開催され、前田副議長及び福祉文教常任委員会委員各位とともに出席をいたしました。

次に、10月24日、一部事務組合議会臨時会が開催され、前田副議長、田中総務常任委員会委員長及び立道福祉文教常任委員会委員長とともに出席をいたしました。

次に、監査委員から令和4年8月分及び9月分の例月出納検査についての報告が提出されております。

なお、ただいま報告をいたしましたそれぞれの関係資料につきましては、事務局に保管をしておりますので、必要に応じてごらんいただきたいと思います。

以上で諸般の報告を終わります。

これより、本日の日程に入ります。

本日の議事日程は、ご配付の日程表のとおりであります。

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員は、会議規則第88条の規定により、12番 井川英秋君、13番 西村昌義君、14番 久保田哲生君を指名いたします。

日程第2、会期の決定についてを議題といたします。

お諮りいたします。本臨時会の会期は本日1日限りにいたしたいと思いますが、ご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（郷司千亜紀議員）

はい、異議なしと認めます。よって、会期は本日1日とすることに決定いたしました。

次に、日程第3、議案第57号、令和4年度美馬市一般会計補正予算（第8号）及び議案第60号、工事請負契約の締結についての2件を一括し議題といたします。

議案の朗読を省略し、提案理由の説明を求めます。

◎市長（加美一成君）

議長。

◎議長（郷司千亜紀議員）

はい、加美市長。

[市長 加美一成君 登壇]

◎市長（加美一成君）

皆さん、おはようございます。本日は令和4年第3回美馬市議会臨時会を招集いたしましたところ、議員各位におかれましては、公私とも何かとご多忙の中ご出席を賜り、誠にありがとうございます。

さて、先月2日に執行されました市長選挙におきまして、市民の皆様方の温かいご支援を賜り、第3代となる美馬市長に就任をさせていただきました。職責の重大さに身の引き締まる思いではありますが、私に寄せられました市民の皆様方の期待の大きさを胸に刻みながら、これから4年間、市政のかじ取りに全力を傾注をいたしてまいります。

それでは、新たな美馬市としてスタートをするに当たり、私の施政方針を申し上げ、市政の推進にご理解、ご協力を賜りたいと存じます。

まず、全国的に高い評価をいただいております「ヴォルティスコンディショニングプログラム」や、本年度から本格的にスタートした「人生100年時代 美と健康のまちづくりプロジェクト」など、既存のプロジェクトを継承、発展をさせるとともに、郡里廃寺跡の公園整備事業など、計画中のプロジェクトについても着実に推進をしております。

また、コロナ禍が長期化をする中、地域経済の活性化も重要な課題であります。デジタル地域通貨MIMACAの運用が先月1日から始まりましたが、地域内でお金が循環する仕組みが定着するよう取り組むとともに、教育旅行や体験型ツアーの造成による「儲かる」観光の推進、農・林業の活性化、また、サテライトオフィス誘致企業との交流促進にも取り組んでまいります。

そして、特に力を入れたいのが、子育てと教育分野の施策です。

子育て世帯の経済的負担が高まる出産時や、小・中学校の入学時など、節目節目でMIMACAを使った支援を行うとともに、生徒数の減少で運営が困難になっている中学校の部活動についても、効果的な施策を打ち出してまいります。

また、芸術やスポーツ、科学の分野など、子どもたちが本物に触れる機会を増やしていきたいと考えております。

本市では人口減少が進んでおりますが、企業誘致など人口減少に歯止めをかける施策とともに、人口が減少しても住みなれた地域で安心して暮らしていただけるよう、耕作放棄地対策などについてもしっかりと取り組んでまいります。

毎年のように全国各地で発生をいたしております自然災害や、南海トラフ地震への備えも喫緊の課題であります。国や県との施策と歩調を合わせ、防災・減災につながるインフ

ラ整備に積極的に取り組むとともに、築堤整備や国道193号の整備などについては、国や県にしっかりと要望をしております。

一方、ソフト面では、自助、共助、公助の各段階で訓練に取り組んでおりますが、市民の皆様と行政との双方向の情報通信の仕組みを導入をすることで、災害発生時の迅速な対応を図るとともに、平時の生活の利便性向上にもつながるよう、検討を進めてまいります。

なお、直面する物価高騰への対策につきましては、影響を受けた市民の皆様や事業者の皆様への支援を早急にお届けできるよう、本臨時会に関連予算を提出をいたしております。

市民の皆様は、「美馬市に住んでよかった」、「美馬市に住み続けたい」そう感じていただけるよう、私が先頭に立って、スマートに、そして着実に市政を進めてまいります。

それでは、本臨時会に上程をいただきました議案の概要についてご説明をさせていただきます。

議案書5ページをお開きください。

まず、議案第57号、令和4年度美馬市一般会計補正予算（第8号）であります。

今回の補正予算は、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2億5,450万円を追加し、補正後の歳入歳出予算の総額を209億9,000万円とするものでございます。

この案件につきましては、国において創設をされました電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援交付金などを活用し、エネルギー価格や食料品など、物価高騰の影響を受けた市民の皆様や事業者の皆様への支援を実施するため、必要な予算を計上するものでございます。

それでは、補正予算の主なものについて説明をさせていただきます。

まず、物価高騰により影響を受けた市民生活を支援するため、マイナンバーカードを取得をしていただいた方にデジタル地域通貨MIMACAの1万円相当のポイントを付与するための関連経費として、2億7,736万1,000円を計上いたしております。

次に、子育て世帯の負担を軽減するため、高校生等以下の子どもに対し、1人当たり1万円相当のMIMACAのポイントを付与するための関連経費として、3,520万円を計上いたしております。

また、介護・障がい福祉施設や医療機関の燃料費高騰などによる負担を軽減するための関連経費として、1,309万7,000円を計上をいたしております。

このほかに、MIMACAの利用促進として、MIMACA使おうキャンペーン事業、この関連経費360万4,000円や、マイナンバーカードの普及促進として、マイナンバーカード申請協力団体等への協力報償金250万円などを計上いたしております。

以上が令和4年度美馬市一般会計補正予算（第8号）の概要でございます。

議案書26ページをお開きください。

次に、議案第60号、工事請負契約の締結についてご説明をさせていただきます。

この案件は、地方自治法第96条第1項第5号及び議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により、工事請負契約締結の議決をお願いをするものでございます。

契約の目的は、令和4年度防災用物資集積拠点新築工事であります。

契約の金額は1億9,188万4,000円。

契約の相手方は、美馬市美馬町字妙見67番地2、株式会社北岡組 代表取締役 北岡眞文。

契約の方法は一般競争入札でございます。

この案件につきましては、去る10月25日に入札を執行し、11月1日に仮契約の締結を行ったところでございます。

さて、本臨時会には、ただいまご説明を申し上げましたものを含めまして、予算案件が1件、人事案件が3件、その他案件が1件、合計5件を提案させていただいております。ご審議を賜り、原案どおりご可決くださるようお願い申し上げます。私からの提案理由の説明とさせていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

◎議長（郷司千亜紀議員）

以上で、提案理由の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。

質疑の通告は、ご配付の議案質疑一覧表のとおり1件であります。発言を許可いたします。3番 田中みさき君。

◎3番（田中みさき議員）

議長、3番。

◎議長（郷司千亜紀議員）

はい。

[3番 田中みさき議員 登壇]

◎3番（田中みさき議員）

ただいま議長より許可をいただきましたので、通告のとおり質疑をさせていただきたいと思っております。

それでは、早速質疑させていただきます。

市内経済対策関連の案件が提出されているので、その中から1件目、議案第57号、令和4年度美馬市一般会計補正予算（第8号）。

予算書12ページ、5款総務費、1項総務管理費、35目新型コロナウイルス感染症対応地方創生事業費、18節負担金補助及び交付金、総額2億2,672万8,000円。そのうち、説明欄記載の修学旅行延期追加費用補助金、がんばる農家応援事業補助金、教育旅行（農家民泊）受入再開・拡充支援事業補助金、PCR検査費用助成金、原油価格・物価高騰対策緊急支援金、みまっこみらい給付金については減額となっています。新型コロナウイルス感染症の影響だけでなく、ロシアによるウクライナに対する軍事侵攻が続くことにより、エネルギー価格の高騰、相次ぐ物価の高騰、円安など、不安定な厳しい経済状況が市民生活に影響を及ぼしている中で、今回、減額補正した理由を説明願います。

また、新たに計上されている予算、デジタル地域通貨活用美馬市版マイナポイント付与負担金2億7,475万円、デジタル地域通貨活用みまっこみらいポイント付与負担金3,450万円、デジタル地域通貨ポイント付与負担金（キャンペーン分）350万円については、先程市長から概要を説明していただいた内容と重複する箇所もあるかと思われま

が、事業の詳細と目的について、市民の方々にも分かりやすく説明していただきたいと思っています。

2件目については、同じく議案第57号、令和4年度美馬市一般会計補正予算（第8号）、5款総務費10項1目戸籍住民基本台帳費、7節報償費、マイナンバーカード申請協力団体等報償金250万円についても、事業の詳細及び目的、実施期間、周知方法、期待できる効果などの説明をお願いしたいと思います。よろしくお願いたします。

◎企画総務部長（吉田正孝君）

議長、企画総務部長。

◎議長（郷司千亜紀議員）

はい、吉田企画総務部長。

[企画総務部長 吉田正孝君 登壇]

◎企画総務部長（吉田正孝君）

3番 田中みさき議員からいただきました議案第57号についてのご質問のうち、私からは新型コロナウイルス感染症対応地方創生事業費に関するご質問にお答えいたします。

まず、18節負担金補助及び交付金の減額した予算についてのご質問でございますが、このうち、修学旅行延期追加費用補助金につきましては、新型コロナ感染拡大の影響で、小・中学校の修学旅行が延期された場合のキャンセル料を市が負担するものでございまして、補助金の執行状況や修学旅行の実施状況を踏まえ、不用が見込まれます33万2,000円を減額しております。

また、がんばる農家応援事業補助金につきましては、執行状況を勘案し1,000万円を、また、教育旅行（農家民泊）受入再開・拡充支援事業補助金につきましては、新型コロナ感染拡大の長期化などの影響で、480万円をそれぞれ減額しております。

一方、PCR検査費用助成金につきましては、検査の実施見込み件数が想定を下回ったことなどから139万1,000円を、また、みまっこみらい給付金につきましては、対象児童数の減少などに伴い、500万円をそれぞれ減額しております。

なお、原油価格・物価高騰対策緊急支援金につきましても、申請見込み件数が想定を下回ったことから、不用が見込まれます8,086万3,000円を減額しておりますが、付加価値額の比較対象期間を本年12月まで拡大するとともに、申請期限につきましても来年2月末まで延長するなど、申請要件を緩和することとしております。

続いて、新たに計上した事業についてご説明申し上げます。

まず、美馬市版マイナポイントを付与するための負担金として、2億7,475万円を計上しております。この事業は、物価高騰により影響を受けた市民の皆様の生活を支援するとともに、マイナンバーカードの普及を推進するため、既にマイナンバーカードをお持ちの方や、12月28日までに申請し、カードを取得いただいた方に、デジタル地域通貨MIMACAの1万円相当のポイントを進呈するものでございます。

なお、来年度から地方交付税や国の交付金の配分に、マイナンバーカードの交付率が反映されるとの情報もございます。今後、各種事業の財源を確保し、市民サービスを低下させない観点からも、国の交付金を活用できる機会を生かして、交付率の大幅な向上を図り

たいと考えております。

また、物価高騰による子育て世帯の経済的負担を軽減するため、高校生等以下のお子様
に1万円相当のMIMACAのポイントを進呈するみまっこみらいポイントにつきましても、負担金として3,450万円を計上しております。

一方、MIMACAの利用が一部の大型店舗に偏らないよう、12月1日から31日までの期間中、1回当たり500円以上の利用をいただいた大規模店舗以外の店舗数が5店舗から9店舗の場合500円相当のポイントを、また、10店舗以上の場合には1,000円相当のポイントを進呈するMIMACA使おうキャンペーン事業につきましても、負担金として350万円を計上しております。

なお、今回の補正予算では、不用が見込まれます地方創生臨時交付金事業を減額するとともに、国から新たに配分されました重点支援交付金などを含め、国の交付金を最大限有効活用できるよう、事業の組替えを行っております。

◎市民環境部長（伊内公一君）

議長、市民環境部長。

◎議長（郷司千亜紀議員）

はい、伊内市民環境部長。

[市民環境部長 伊内公一君 登壇]

◎市民環境部長（伊内公一君）

次に、私からは、マイナンバーカード申請協力団体等報償金についてご説明をさせていただきます。

まず初めに、事業の詳細につきましては、マイナンバーカード未申請の本市市民5人以上の方をお集めいただき、申請にご協力をいただきました自治会、サークル、企業等の団体に対しまして、申請者お1人につき1,000円の報償金をお支払いするものでございます。なお、事業実施期間につきましては、11月10日から翌年3月31日まででございます。

次に、周知方法につきましては、広報紙、音声告知放送を活用し、広く市民へ周知いたします。また、自治会、企業などに対しましては、電話によるご案内に加え、個別訪問を実施することにより周知をさせていただきます。

本事業について期待される効果につきましては、各種団体にご協力をいただくことによりマイナンバーカード未申請者の掘り起こしを行うとともに、先にもご説明をさせていただきました美馬市版マイナポイント事業と併せまして、全市民がマイナンバーカードを取得していただきますよう事業を推進してまいります。

◎3番（田中みさき議員）

議長、3番。

◎議長（郷司千亜紀議員）

はい、3番 田中みさき君。

[3番 田中みさき議員 登壇]

◎3番（田中みさき議員）

再質疑させていただきます。マイナンバーカード申請協力団体等報償金については、自治会や企業、サークル、団体等の方々にもご協力いただくなどして、マイナンバーカード普及促進の事業であることの理解はできました。ありがとうございました。

1件目の新型コロナウイルス感染症対応地方創生事業費のうち、減額理由については、事業の実施状況、補助金の執行状況や申請の状況などから判断して不用額が見込めることから、事業の組替え等を行うことにより、国からの新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の減額を行い、新たに国から配分される重点支援交付金などを含めた財源を最大限有効活用できる経済対策との理解はできました。

そこで、新たな事業としてデジタル地域通貨を活用した生活支援策、デジタル地域通貨を活用した子育て世帯支援、MIMACA使おうキャンペーンについて再質疑させていただきます。

今回新たに提案された事業に関しては、マイナンバーカードと美馬市デジタル地域通貨MIMACAカードに関連する事業で、マイナンバーカードの普及や、MIMACAを活用して市民生活、子育て世帯の生活支援、市内経済の好循環創出につながるよう、一体的に取り組まれる事業であることから、市民の方々にご理解、ご協力をお願いするためにも、もう少し詳しく説明していただけたらと思います。

総務省によると、マイナンバー制度は行政の効率化、国民の利便性の向上、公平・公正な社会の実現のための社会基盤とされています。先程の説明の中でも、来年度からは地方交付税や国の交付金の配分にマイナンバーカードの交付率が反映されるとの情報もありますが、美馬市のマイナンバーカードの交付率は、9月末で47.9%とお聞きしています。マイナンバーカードの取得については、全国各地で普及促進を目的に事業を実施されているようです。

美馬市においては、マイナンバーカードを既に取得されている方、12月28日までに新たに申請される方のみ、デジタル地域通貨MIMACAに1万円相当のポイント付与されるとのことですが、この美馬市デジタル地域通貨については、美馬市内の全市民に世帯主宛てで送付され、10月1日から美馬市内において登録された加盟店でMIMACAカードが使えるようになっていて、既に付与されている5,000円のポイントを使われた方、ポイントを使い切りカードを破棄されてしまった方、そのほかにはひとり暮らしの方や高齢者の方におかれては、カードについて理解できてない方や使われてない方もおいでるようです。

また、物価高騰による子育て世帯の負担を軽減するための支援策として、これもデジタル地域通貨MIMACAに1万円相当のポイントを付与されるとのことですが、今まででしたら世帯主に対象となる子どもさんの人数分まとめて給付されていたのですが、今回は一人ひとりのMIMACAのカードにポイント付与されるのかなど、付与の仕方なども含めて、それぞれの事業の実施スケジュールや周知方法、期待される効果などをもう一度説明していただけたらと思います。

今臨時会は、加美新市長になってからの市政運営における最初の予算編成ということで、議案質疑させていただきました。今日は議案に対しての質疑ということで、政策に対して

の意見等はできませんので、12月議会で改めて市長の施政方針についてお伺いし、今後の実施状況や新たな事業も含めて、一般質問をさせていただけたらと思います。

これで、私からの質疑は終わります。ご答弁の程、よろしくお願いいたします。

◎企画総務部長（吉田正孝君）

議長、企画総務部長。

◎議長（郷司千亜紀議員）

はい、吉田企画総務部長。

[企画総務部長 吉田正孝君 登壇]

◎企画総務部長（吉田正孝君）

田中みさき議員からの議案質疑の再問にお答えいたします。

まず、美馬市版マイナポイント事業でございますが、11月9日時点でマイナンバーカードをお持ちの方につきましては、11月30日までにポイントを進呈させていただくこととしております。また、11月9日時点で申請中であつたり、11月10日から12月28日までの期間中に申請をいただき、マイナンバーカードを取得いただいた方につきましては、カードの交付を確認後、ポイントを進呈させていただく予定としております。

なお、ポイントの進呈に当たって特段の手続は不要といたしますが、ポイントの使用期限につきましては、来年2月28日までとさせていただきます。

事業の周知方法といたしましては、広報みま11月号に合わせ、全世帯にチラシを配布させていただくこととしており、多くの市民の皆様にご利用いただくことで、市民生活における物価高騰の影響の緩和と、マイナンバーカードの交付率の大幅アップにつながるものと期待しております。

次に、みまっこみらいポイント事業についてでございますが、今月1日時点で市内にお住まいの、平成16年4月2日から令和4年11月1日までに生まれた高校生等以下のお子様を対象に、ポイントを進呈させていただきたいと考えております。

なお、今月上旬には対象となる世帯に案内文書を発送し、下旬にはポイントを進呈させていただきたいと考えておまして、美馬市版マイナポイント事業同様、特段の手続は不要とし、ポイントの使用期限につきましても来年2月28日までとさせていただきます。本事業の実施により、子育て世帯の経済的負担の軽減につながるものと考えております。

また、MIMACA使おうキャンペーン事業につきましては、12月1日から31日までをキャンペーン期間といたしまして実施をし、来年1月には要件を満たした方にポイントを進呈させていただく予定としております。特段の申請手続が不要であることや、来年2月28日までを使用期限とすることにつきましては他の事業と同様でございますが、本事業を周知するため、広報みまでの案内や、MIMACA加盟店舗でのチラシを配布をいただくということも予定をしております。本事業の実施により、多くの加盟店舗でMIMACAを利用いただけることを期待しております。

◎議長（郷司千亜紀議員）

以上で、通告による質疑は終わりました。これをもって質疑を終結いたします。

お諮りいたします。ただいま議題となっております議案第57号及び議案第60号については、会議規則第37条第3項の規定により委員会付託を省略いたしたいと思っております。これにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

◎議長（郷司千亜紀議員）

はい、異議なしと認めます。よって、議案第57号及び議案第60号については、委員会付託を省略することに決しました。

これより討論に入ります。ただいまのところ、討論の通告がありませんので、討論なしと認めます。これをもって討論を終結いたします。

これより採決をいたします。まず、議案第57号、令和4年度美馬市一般会計補正予算(第8号)を採決いたします。

お諮りいたします。議案第57号については、原案のとおり決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

◎議長（郷司千亜紀議員）

はい、異議なしと認めます。よって、議案第57号については、原案のとおり可決されました。

次に、議案第60号、工事請負契約の締結についてを採決いたします。

お諮りいたします。議案第60号については、原案のとおり決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

◎議長（郷司千亜紀議員）

はい、異議なしと認めます。よって、議案第60号については、原案のとおり可決されました。

次に、日程第4、議案第58号、美馬市監査委員の選任についてを議題といたします。

なお、本件につきましては、都築正文君は地方自治法第117条の規定に該当し除斥されますので、退場を求めます。

(6番 都築正文議員 退場)

◎議長（郷司千亜紀議員）

はい、提案理由の説明を求めます。

◎市長（加美一成君）

議長。

◎議長（郷司千亜紀議員）

はい、加美市長。

[市長 加美一成君 登壇]

◎市長（加美一成君）

それでは、ただいま上程いただきました議案第58号、美馬市監査委員の選任についてご説明をさせていただきます。

議案書24ページをお開きください。

地方自治法第196条第1項の規定により、議員のうちから選任する監査委員につきまして、議会の同意を求めるものでございます。

同意をお願いする者は、住所は美馬市美馬町字北東原39番地4、氏名は都築正文氏でありまして、生年月日は昭和28年1月20日でございます。監査委員でありました武田喜善氏の後任として、都築氏を選任するものでございます。

同氏は議会議員として豊富な経験を持ち、また地方自治にも精通をしておられます。市行政全般に適切にご指導、ご助言がいただけるものと確信をいたしており、監査委員として適任であると考えておりますので、議会の同意を求めるものでございます。

原案のとおりご同意を賜りますようお願いをいたしまして、提案理由の説明とさせていただきます。どうぞよろしくお願いを申し上げます。

◎議長（郷司千亜紀議員）

以上で提案理由の説明が終わりました。

お諮りいたします。ただいま議題となっております議案は人事案件でありますので、成規の手続を省略し、直ちに採決したいと存じます。これにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（郷司千亜紀議員）

はい、異議なしと認めます。よって、成規の手続を省略し、直ちに採決することに決しました。

お諮りいたします。議案第58号について、原案のとおり同意することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（郷司千亜紀議員）

はい、異議なしと認めます。よって、議案第58号については、原案のとおり同意することに決しました。

都築正文君の入場を許可いたします。

（6番 都築正文議員 入場）

◎議長（郷司千亜紀議員）

ただいま監査委員に同意されました都築正文君よりご挨拶がありますので、どうぞ。

[6番 都築正文議員 登壇]

◎6番（都築正文議員）

おはようございます。久しぶりなので、ちょっと焦っておりますので、よろしくお願いいたします。

ただいま、監査委員の選任に当たり、議員各位のご同意をいただき、心より厚く御礼申し上げます。微力でございますが、誠実公正に職務に取り組んでまいり所存でございますので、皆様方にも今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。本日はどうもありがとうございました。

◎議長（郷司千亜紀議員）

次に、日程第5、議案第59号、美馬市固定資産評価審査委員会委員の選任についてを議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

◎市長（加美一成君）

議長。

◎議長（郷司千亜紀議員）

はい、加美市長。

[市長 加美一成君 登壇]

◎市長（加美一成君）

それでは、ただいま上程いただきました議案第59号、美馬市固定資産評価審査委員会委員の選任について、ご説明をさせていただきます。

議案書25ページをお開きください。

この案件は、地方税法第423条第3項の規定により、議会の同意を求めるものでございます。

同意をお願いする者は、住所は美馬市美馬町字露口143番地2、氏名は宮田英治氏でありまして、生年月日は昭和28年3月2日でございます。委員でありました都築稔氏が、本年9月30日をもって一身上の都合により辞職をされたため、その後任として宮田氏を選任するものでございます。

宮田氏は旧美馬町職員、また、合併後には美馬市職員として勤務をされまして、教育委員会事務局教育次長、教育委員会事務局理事などの要職を歴任されておりまして、豊富な行政経験とその人格は、衆目の認めるところでございます。固定資産評価審査委員会委員として適任であると認められますので、ご同意をお願いをするものでございます。

なお、任期につきましては、選任の同意をいただきましたなら、都築氏の残任期間でございます本年11月4日から令和5年5月23日まででございます。

原案のとおりご同意を賜りますようお願いを申し上げまして、提案理由の説明とさせていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

◎議長（郷司千亜紀議員）

以上で提案理由の説明が終わりました。

お諮りいたします。ただいま議題となっております議案は人事案件でありますので、成規の手続を省略し、直ちに採決したいと思っております。これにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（郷司千亜紀議員）

はい、異議なしと認めます。よって、成規の手続を省略し、直ちに採決することに決しました。

お諮りいたします。議案第59号について、原案のとおり同意することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（郷司千亜紀議員）

はい、異議なしと認めます。よって、議案第59号については、原案のとおり同意することに決しました。

次に、日程第6、議案第61号、美馬市副市長の選任についてを議題といたします。
提案理由の説明を求めます。

◎市長（加美一成君）

はい、議長。

◎議長（郷司千亜紀議員）

はい、加美市長。

[市長 加美一成君 登壇]

◎市長（加美一成君）

それでは、ただいま上程いただきました議案第61号、美馬市副市長の選任についてご説明をさせていただきます。

議案書27ページをお開きください。

この案件は、地方自治法第162条の規定により、議会の同意をを求めるものでございます。

同意をお願いする者は、住所は美馬市穴吹町穴吹字岡ノ上27番地、氏名は岡建樹氏でありまして、生年月日は昭和31年6月26日でございます。

岡氏は旧穴吹町職員、また合併後には美馬市職員として勤務をされまして、保険福祉部理事、議会事務局長などの要職を歴任をされております。現在は、環境整備対策監として汚泥再生処理施設の整備に携わっており、その能力、知識、実行力は卓越したものがございます。美馬市副市長として適任であると考えておりますので、ご同意を賜りますようお願いを申し上げます。

なお、任期につきましては、選任の同意をいただきましたなら、本年11月4日から令和8年11月3日までの4年間でございます。

原案のとおりご同意を賜りますようお願いを申し上げまして、提案理由の説明とさせていただきます。どうぞよろしくお願いを申し上げます。

◎議長（郷司千亜紀議員）

以上で提案理由の説明が終わりました。

お諮りいたします。ただいま議題となっております議案は人事案件でありますので、成規の手続を省略し、直ちに採決したいと存じます。これにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

◎議長（郷司千亜紀議員）

はい、異議なしと認めます。よって、成規の手続を省略し、直ちに採決することに決しました。

お諮りいたします。議案第61号については、原案のとおり同意することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

◎議長（郷司千亜紀議員）

はい、異議なしと認めます。よって、議案第61号については、原案のとおり同意することに決しました。

ここで、議事の都合により小休をいたします。

小休 午前10時41分

再開 午前10時41分

◎議長（郷司千亜紀議員）

小休前に引き続き、会議を開きます。

先程、美馬市副市長に選任同意されました岡建樹さんよりご挨拶の申出がありますので、これを許可いたします。

岡さん、どうぞ。

[副市長 岡 建樹君 登壇]

◎副市長（岡 建樹君）

失礼いたします。一言ご挨拶をさせていただきます。

ただいまは副市長の選任にご同意いただきまして、誠にありがとうございました。

私、このたび美馬市副市長を務めさせていただくこととなりました、岡建樹と申します。市長の補佐役といたしまして、美馬市のため、また美馬市民の方々のために、誠意を持って職務を執らせていただくこととなります。微力な私ではございますが、議員の皆様方におかれましては、ご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げまして、甚だ簡単ではございますが、私からのご挨拶とさせていただきます。どうぞよろしく願いいたします。

(拍手)

◎議長（郷司千亜紀議員）

はい、ありがとうございました。

ここで、ご挨拶をいただきました岡さんには退席を願いたいと存じます。ご苦勞さまでございました。

(副市長 岡 建樹君 退席)

◎議長（郷司千亜紀議員）

以上で本日の議事日程は全て議了いたしました。

閉会に当たり、市長よりご挨拶をいただきます。

◎市長（加美一成君）

はい、議長。

◎議長（郷司千亜紀議員）

はい、加美市長。

[市長 加美一成君 登壇]

◎市長（加美一成君）

令和4年第3回美馬市議会臨時会の閉会に当たりまして、一言ご挨拶を申し述べさせていただきます。

議員各位におかれましては、本日は大変お忙しいところ、本臨時会にご参集を賜り、ま

た、提出をさせていただきました議案につきましても、原案どおりご可決を賜り、心から厚くお礼を申し上げます。ご可決をいただきました補正予算につきましては、一日も早く市民の皆様や事業者の皆様への支援をお届けできるよう、早急に準備を進めてまいります。

日ごと、寒さが増す時期を迎えますが、議員各位におかれましてはご自愛の上、ますますのご活躍をお祈り申し上げます。閉会に当たりましてのお礼のご挨拶とさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。

◎議長（郷司千亜紀議員）

ありがとうございました。

これもちまして、令和4年第3回美馬市議会臨時会を閉会といたします。

閉会 午前10時45分

会議の経過を記載し、その相違ないことを証するためここに署名する。

令和4年11月4日

美馬市議会議長

美馬市議会副議長

会議録署名議員 12番

会議録署名議員 13番

会議録署名議員 14番